

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号538

発生場所

検査室・処置室

精神・意識障害の有無

リスク

発生場所（その他）

無

C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク

関連したもの

ドア、ディスポスリッパ

発生内容の分類

怪我・火傷、衝突・接触

発生内容

検査控え室のドアで足をぶつけて受傷

概要

大腸内視鏡検査の患者にディスポスリッパを配布した。患者は検査着に更衣後、控え室のドアを開けた際に誤って右第2趾をドアにぶつけて受傷した。看護師が圧迫止血するも出血が止まらず、主治医へ報告し外科外来で処置を実施した。

要因

- ・ 検査控え室が狭く、内開きである。
- ・ ディスポスリッパの足先は開いており、指先まで保護されていない。

対策

- ・ ディスポスリッパの配布を中止した。

参照